

オニクワガタ

Prismognathus angularis angularis

兵庫県：要注目

環境省：－

種の概要

体長♂14～19mm、大あご2～3.5mm、♀15～18mm。黒色でわずかに褐色を帯びる。♂の大あごは短太、先端の二叉部の内歯は強大で上方を向く。倒木や朽ち木などに発見され、灯火にもくる。成虫越冬はしない。主としてブナ帯に生息する。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

川西市、宍粟市、豊岡市、養父市、香美町、新温泉町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
			○		

特記事項

その後の調査では北部地域で少し確認されているが、生息地は少ない。

保護上の留意点

樹林の保全